

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品情報

商標名

品番

製造業者名

Solid Wax (transparent) ソリッドワックス(透明)

11900

AKEMI chemisch technische Spezialfabrik GmbH

Lechstrasse 28

D 90451 Nurnberg

Tel.+49(0)911-642960

Fax.+49(0)911-644456

e-mail info@akemi.de

緊急連絡先

Product Safety Department AKEMI chemisch technische Spezialfabrik GmbH

Tel.+49(0)911-64296-59

輸入元

住所

担当部署

電話番号

FAX番号

藤栄研材工業株式会社

大阪府東大阪市若江西新町4丁目5-25

貿易部

06-6725-5236

06-6725-3366

2. 危険有害性の情報

GHS分類



- ・健康に対する有害性。
- ・発ガンのおそれの疑い。
- ・環境に対する有害性。
- ・長期的影響により水生生物に毒。

Directive 67/548/EECによる分類



- ・有害性(Xn)
発がん性の影響について限定的知見(R40)。
- ・環境への危険性(N)
水生生物に毒性、水生環境で長期的に有害な作用をおよぼす恐れ(R51/53)

リスクフレーズ(EUで制定された有害性化学物質のリスクの内容)

- ・40 発がん性影響の限られた証拠がある。
- ・51/53 水生生物に毒性、水生環境で長期的に有害な作用をおよぼす恐れ。

セーフティーフレーズ(取扱い上の注意)

- ・2 子供の手の届かない場所に保管する。
- ・23 フェームを吸入してはならない。
- ・24/25 皮膚および眼との接触を避ける。
- ・26 眼に入った場合、直ちに多量の水で洗い流し医師の診察を受ける。

- ・27/28 皮膚と接触した場合、直ちに汚染された衣服をすべて脱ぎ去り、大量の水と石鹼で洗浄する。
- ・29/56 排水溝に流さないこと。この物質と容器は有害物質として指定された収集所で廃棄する。
- ・36/37/39 適切な防護服と手袋、保護眼鏡/保護面を着用する。
- ・38 換気が不十分の場合には防毒装備を着用する。
- ・46 飲み込んだ場合は直ちに医師の診察を受ける(できればラベルを見せる)。
- ・61 外界に漏れるのを防ぐ。取扱説明書及び製品安全データシート(MSDS)を読む。

その他の有害性

PBT

非該当。

vPvB

非該当。

3. 組成、成分情報

CAS: 127-18-4

EINECS: 201-825-9

Index number: 602-028-00-4

成分名: テトラクロルエチレン

- ・有害性(Xn)。
- ・発がん性の影響について限定的知見(R40)。
- ・発がんのおそれの疑い(Carc.2, H351)。
- ・長期的影響により水生生物に毒性(Aquatic Chronic 2, H411)。
- ・含有量: 50-100%。

4. 応急処置

基本情報

吸入した場合

皮膚についた場合

目に入った場合

飲み込んだ場合

すみやかに製品で汚染された衣服を脱がせる。

新鮮な空気のある場所に移す。気分が優れない場合は、医師の診察を受ける。

水と石鹼で洗浄してから、よくすすぐ。

直ちに水道水(流水)にて、少なくとも10分程度洗浄する。

応急処置後直ちに眼科医の診察を受ける。

直ちに医師に、この容器をラベルを見せ診察を受ける。

5. 火災時の措置

消化剤

二酸化炭素、粉末消化薬剤、水噴霧。

火が大きくなった場合は、水噴霧、水溶性液体用泡消化薬剤。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、

保護具、緊急時の措置

環境に対する注意事項

除去方法

非該当。

製品を下水道や水路に流してはならない。万が一、水路や下水道に漏れ出た場合には、関係する行政当局に報告する。

下水道、地上水、地下水に達しないようにする。

液体結合剤(順和、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する。

13項により、汚染された物質は、廃棄物として処理する。また十分に換気を行う。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全保管条件

作業場では、十分に換気を行う。

特記事項なし。

8. 暴露防止および保護措置

技術設備の形態に関する追加注意事項

さらなる情報なし。第7項参照。

管理濃度、許容濃度

作業場において限界値の監視を要する成分

127-18-4 テトラクロルエチレン

短時間の数値: 689mg/m³, 100ppm

長時間の数値: 345mg/m³, 50ppm

暴露の管理

- ・一般防止措置及び衛生対策 食物、飲物、飼料からは遠ざける。
汚れの染み込んだ衣類は、すみやかに脱ぐ。
休憩の前、作業終了後には手を洗う。
ガス、フューム、エアロゾルを吸入しない。
- ・呼吸器の保護具 短時間の場合は、有機ガスおよび有害粉塵用
A/P2フィルター付マスクを使う。
短時間もしくは低度の汚染の場合は呼吸フィルター付装置を使う。
集中的にあるいは長時間ふれる場合は、自給式呼吸保護
装置を使う。
- ・手の保護具 皮膚保護剤を使って皮膚を保護する。
手袋使用後は、手を洗ってスキンケア化粧品を使う。
- ・手袋の材質 手袋は、作業する前に、使い心地をテストする。
- ・目の保護具 安全眼鏡を使う。

9. 物理的及び化学的性質

外観

形状

ペースト状。

色

透明、白。

におい

特徴的な臭気。

融点

データなし。

沸点/沸騰範囲

121°C

引火点

>61°C

自己発火

自己発火しない。

20°Cにおける蒸気圧

1.4g/cm³

水に対する溶解性

混和する。

溶媒容量

有機溶剤 70%

10. 安定性及び反応性

熱分解/避けるべき条件

なし。

危険有害反応性

なし。

危険有害な分解生成物

なし。

11. 有害性情報

肌

刺激作用なし。

眼

刺激作用なし。

感作作用

知られていない。

12. 環境影響情報

水生生物に対する毒性

追加的な関連情報なし。

生態毒性作用	魚類に対して毒性が高い。
その他の生態学上の情報	水への危険度分類3(ドイツの規定)(自己査定):水に対して非常に危険性がある。 製品を少量であっても地下水、水路、下水道に流してはならない。 少量でも地面に染み込んだら、飲料水への悪影響がある。 水生生物にとって、毒性が高い。
PBTおよびvPvB評価の結果	
PBT	非該当。
vPvB	非該当。

13. 廃棄上の注意

廃棄物処理方法	家庭ゴミと一緒に捨てない。 下水処理施設に流してはならない。
汚染容器及び包装	廃棄する場合は、自治体により廃棄方法が異なるので、該当する自治体の規定に従う。

14. 輸送上の注意

陸路(国境を越える場合)

ADR・RID等級	6.1(T1)毒性物質
危険品コード(Kemler)	60
UN番号	1897
容器等級	Ⅲ
Special marking	シンボル(魚と木)
UN正式品名	1897 TETRACHLOROETHYLENE, solution
少量危険物 (Limited quantities(LQ))	LQ7
Transport category	2
Tunnel restriction code	E

海上輸送(IMDG)

IMDG等級	6.1
UN番号	1897
ラベル	6.1
容器等級	Ⅲ
EMS番号	F-A,S-A
海洋汚染物質	該当 シンボル(魚と木)
Segregation groups	Liquid halogenated hydrocarbons
正式名称	TETRACHLOROETHYLENE, solution

航空輸送(ICAO-TI,IATA-DGR)

ICAO/IATA等級	6.1
UN/ID番号	1897
ラベル	6.1
容器等級	Ⅲ
正式名称	TETRACHLOROETHYLENE, solution

UN "Model Regulation"	UN1897,TETRACHLOROETHYLENE,solution,6.1,Ⅲ
環境有害性	環境に有害な物質を含む。
注意事項	警告:毒物である。

15. 適用法令

Waterhazard class
VOC EU

Waterhazard class 3: 水に対して非常に有害。
980.0 g/l

16. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しており、新たな知見によって改訂されることがある。記載データや評価に関しては、情報の提供であって、どのような保証をするものでもない。

MSDS作成担当
問合せ先

Laboratory (研究所)
Dieter Zimmermann
Elke Hake
電話番号: +49(0)911 64296-59
@mail E.Hake@akemi.de

